

目標達成計画

作成日: 平成 22年 2月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けたぬくもりの家の方針は、ご家族へ折々話し合っているが、口頭での説明で終わっている。曖昧な所やご家族の思いを考えるとはっきりと説明出来ないところがあるので、明確に、しっかりと説明を行い、本人・ご家族が安心できるようにしていく。	ホームの方針を明確化・文章化する。 本人・ご家族へ説明を行い、お互いに共有の認識を持ち、ホームでの生活を支援していく。	・ホーム全体で重度化・週末期について話し合い、ホームの方針と決める。 ・ご家族へ説明を行い、ご家族の意向を聴く。 ・個々での対応を決め、ご家族、連携医療機関、ホームが連携をし安心した生活が送れるよう支援していく。	6ヶ月
2	33	入居者と外部の交流の機会やご家族同士の交流が少ない。共に支え合える環境づくりが必要である。	ホームを通じての交流の場を作る。 ホームとご家族での集いの場を持つ。	・入居者の方、ご家族が参加できるような行事等を作っていき、その中で、ご家族の思いや希望等話し合いが気軽に出来るように時間等の調整をする。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。